

お便りください

このコーナーは、皆さんの意見や地域の問題をお届けしています
広報広聴課 ☎55-2700へご連絡ください

こちら吉原宿シャッター前市場（略称「こちよし」）が毎月第二・四土曜日に開場中



昨年末、七十回を迎えて終了した「ナイトバザール」の後を受け、この一月から、毎月第二・四土曜日の十時～十五時に開かれている「こちよし」。「マンネリ化したナイトバザールにかわるものを」と、商店街の青年部が中心となり企画してきました。ユニークな名前は、空き店舗がふえ、シャッターがおりている店が多いことを逆手にとったもの。空き店舗などの前にフリーマーケットが出店し、新鮮野菜やパン・雑貨などが販売されているほか、子どもからお年寄りまで楽しめるイベントも盛りだくさんです。さらに四月からは若手アーティストの作品を展示即売する「アートフリマ」も新登場し、市場のにぎわいがさらに増してきています。初代場長を務めた中川博之さんは、「『こちよし』では、お年寄りなど幅広い年代の皆さんが来やすいよう時間帯を早めま



商品券などが当たり、毎回大人気のガラガラ抽せん会

した。フリーマーケットには、市外からも多くの人が出店してくれ、商店街にとってもよい刺激になっています。四月から二代目場長に就任した神尾和宏さんは、「皆さんに買い物の楽しさを味わってもらえるように、『笑顔』と『元氣』でこれからも盛り上げていきたいと思っています」。『いずれは閉まったままのシャッターがなくなるように...』との願いを込め、「ぜひ『こちよし』へお越しください」と二人は力強く話してくれました。問い合わせ 吉原商店街振興組合 ☎51-5227

少年硬式野球「富士リトルリーグ」

四年ぶり二度目の全国大会へ

リトルリーグは、十二歳以下の少年が硬球を使って行う野球のこと。リトルリーグの市内唯一のチームである富士リトルリーグには、現在、市内各地区から三十八人が所属し、土日の休みを利用して富士川緑地のグラウンドで練習に励んでいます。四月中旬から五月上旬にかけて行われた「第三十七回全日本リトルリーグ野球選手権東海連盟大会」で、富士リトルリーグは、四年ぶり二度目となる優勝の栄冠を手に入れました。この大会には三十四チームが出場、二枚の全国大会への切符獲得を目指してトーナメント方式で行われました。富士リトルリーグは、五試合で総失点が三点という見事な戦いぶりでの優勝。これで、一シーズン三回行われる東海ブロック規模の大会をすべて制覇したことになります。初の快挙をなす遂げました。

「ことしはピッチャーを軸にした守りのチーム。しっかり守って勝つという戦いをしてきました。全国でも多く勝てるチームづくりをしています。ぜひ、監督の富井俊雅（とみい しゆん）さんと監督の富井俊雅（とみい しゆん）さん。キャプテンでシヨートを守る近藤大地さん（吉原一中・一年）



見事東海地区1位で全国大会に出場を決めた「富士リトルリーグ」の皆さん

は、「苦しかったのは松坂リトル（三重県）と対戦した決勝戦。相手も粘り接戦となりましたが、自分たちの方が力は上だと思つて戦い、勝つことができました。全国でも目指すは優勝です」と大会を振り返ってくれました。準々決勝で六回・十八個のアウトのうち十七個を三振で奪った左腕エースの土屋健二さん（吉原三中・一年）は、「得意のストレートとカーブを武器に全国でも必ず抑えます」と力強く意気込みを話してくれました。全国大会は、七月五日・六日に東京江戸川区球場で開催。ベストエイトだった四年前を上回る活躍が期待されます。

まちネットワーカー 通信

清流と豊かな森に囲まれた須津川溪谷。ことし三月末、須津川溪谷の大柵の滝付近に「須津溪谷橋」が完成し、話題を呼んでいます。五月中旬、ネットワーカーの小林勝男さん（横割本町）にこの話題を取材していただきました。

緑豊かな須津川溪谷に新名所が誕生

小林 とても大きな橋ですね。長さや高さは何のくらいあるのですか。

伊達 橋の長さは百十メートルで、橋から溪谷までの高さは約五十メートルあります。完成までに三年もかかるほどの大変な工事だったようです。

▶小林勝男さん（右）と今回お話を伺った大柵荘管理人の伊達充彦さん



◀橋の上からは大柵の滝や愛鷹山の雄大な景色が広がります



小林 この橋はどのように利用されているのですか。

伊達 愛鷹山系の森林資源を管理するための林道として活用されています。また、橋には大柵の滝から階段で上ることができ、ハイキングに来た皆

さんがよく眺めを楽しんでいます。橋ができてからは平日でも多くの人が訪れます。市外から来る人も多くいますよ。

小林 橋の上から眺めると、ところどころにフジの花なども咲いていてきれいですね。

伊達 自然がとても豊かなところですから、サルやシカなどときどき顔をのぞかせてくれます。これからは木々の緑が濃くなり、鳥のさえずりや涼しげな川のせせらぎなど楽しんでもらえると思います。ただ、多くの人が訪れた後、ごみが捨てられていることが残念です。ごみを持ち帰るなど自然の中でのマナーを守ってほしいですね。

橋と付近の緑がうまく調和しているように感じました。周辺は木々の香りが豊かで森林浴ができそうです。町中では味わえないすがすがしい気分になりますね。散策には絶好の場所だと思います。（小林さん談）

議長に大和田隆さん

副議長に佐野喜貞さん

五月二十日の臨時市議会で、議会の役員選挙が行われ、議長に大和田隆さん、副議長に佐野喜貞さんが選ばれました。また、各委員会の正副委員長も次のとおり決まりました。（以下敬称略）



大和田議長

昭和六十二年、富士市議会議員に初当選。五期当選。この間、建設水道、文教民生、議会運営委員会の委員長などを歴任。住所は、中丸九十三番地の六、五十一歳。



佐野副議長

平成七年、富士市議会議員に初当選。三期当選。この間、文教民生、環境経済委員会の委員長などを歴任。住所は、松岡六十三番地の四、六十五歳。

常任・特別、議会運営委員会の正副委員長

総務企画委員会

渡辺泰明

文教民生委員会

坂本富彦

環境経済委員会

小長井義正

建設水道委員会

青木勲男

富士・愛鷹山麓地域環境管理特別委員会

勝亦正人

莫科益穂

池田正次

稲葉寿利

内田和義

望月昇

（委員長 副委員長）

第二東名自動車道対策特別委員会

鈴木敏和 一条義浩

拠点都市整備促進特別委員会

横井美由紀 太田美満

ごみ処理施設建設特別委員会

田中吉正 服部藤徳

議会運営委員会

渡辺敏昭 石橋広明